

令和3年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市産業文化センター
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市中央区下落合5丁目4番3号</p> <p>②施設の設置目的 産業の振興及び市民文化の向上と福祉の増進を図る</p> <p>③施設の概要          ・敷地面積 2,419.60㎡ ・建築面積 1,134.79㎡ ・延床面積 4,058.18㎡          ・構造 鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階          ・地下1階 駐車場(有料)          ・1階 ホール(定員300人)          ・3階 会議室301・302(各定員50人) 会議室303(定員30人) 和室(定員50人)          ・入居団体等 警察、喫茶室、商工会議所、          (公財)さいたま市産業創造財団</p>
(3)指定管理者	毎日興業株式会社
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和元年度21,112千円、令和2年度32,359千円、令和3年度23,700千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 41,257人(前年度 15,689人)</li> <li>・稼働率 49.5%(前年度 32.3%)</li> </ul> <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホール、会議室、和室、駐車場、付属設備等の施設利用に関する業務。</li> <li>・施設及び設備の維持管理及び保守点検に関する各種業務。</li> <li>・施設を安全に、また快適に利用して頂く為の施設巡回、日常点検から発見した問題点の修繕業務。</li> <li>・サービス向上の為の、従業員研修とお客様アンケートの実施。</li> </ul> <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理業務(施設清掃・貯水汚水槽清掃) 年15回</li> <li>・空調設備保守点検業務 年4回</li> <li>・消防設備、防火対象物点検業務 年3回</li> <li>・自動ドア保守点検業務 年4回</li> <li>・駐車場機器保守点検業務 年6回</li> <li>・自家用電気工作物点検(年次含む) 年13回</li> <li>・エレベーター保守点検業務(年次含む) 年13回</li> <li>・シャッター保守点検業務 年1回</li> <li>・水質検査(28項、11項、簡易専用水道検査) 年3回</li> <li>・舞台関係保守点検業務(ピアノ、照明、音響、吊物) 年4回</li> <li>・建築設備点検 年1回</li> <li>・特殊建築物点検(隔年実施) 年1回</li> <li>・害虫駆除 年2回</li> <li>・空気環境測定 年6回</li> <li>・16ミリ映写機保守点検 年1回</li> </ul>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入 17,289千円 (前年度 6,327千円)</li> <li>・指定管理料 23,700千円 (前年度 32,359千円)</li> <li>・入居者光熱費負担金 4,680千円 (前年度 6,685千円)</li> <li>・その他収入 15千円 (前年度 25千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 23,927千円 (前年度 24,957千円)</li> <li>・事務費 2,017千円 (前年度 1,576千円)</li> <li>・施設管理費 22,781千円 (前年度 20,547千円)</li> <li>・事業費 562千円 (前年度 475千円)</li> </ul> <p>【自主事業】</p> <p>①収入 16,620千円 (前年度 9,346千円)</p> <p>②支出 17,889千円 (前年度 10,496千円)</p>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>利用者からの意見・要望等への対応など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年同様、利用者からのご意見を施設運営に活かしていくために、一般利用、自主事業共にアンケートを継続し463枚の回答を得た。(前年の3倍)</li> <li>・指定管理期間(平成31年度から令和5年度)におけるアンケート調査の目標である全評価項目95%以上の達成に向けて全評価項目で前年を上回った。</li> <li>・アンケートによる意見・要望を受けて、ピンマイク設置・マイク電池切れについては直ぐに対応、洋式トイレ増設に関しては継続して検討する。</li> </ul>
(8)その他	<p>新型コロナウイルス感染症対策の継続実施(三密防止の取組み、消毒用アルコールの設置、非接触型体温計の設置)。各テナントへの注意喚起を行った。</p>

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
1階ホール内ホワイエのカーペット交換	長年の使用による劣化や美観的にも汚れ等が目立っている部分があり、防炎加工を施したカーペットの交換を行った。利用者の方々から好評を得ている。
3階和室畳交換	上記カーペット同様劣化があり、畳の交換を行った。ホワイエカーペット同様に利用者の方々から好評を得ている。
地下1階、災害時防災品備蓄	災害時の備蓄対応を遂行。ミネラルウォーター500本、サバイバルシート100枚(防寒対策用アルミ蒸着シート)を常設とし、災害時対応に備えた。
館内に市民活動発表のコーナー設置	事務所前にコーナーを設置し、チアダンス選手権大会の楯や写真を置いた。チアダンス参加者のご家族や一般の利用者の方々から立ち止まり観賞する姿が多く見受けられた。
救急箱の複数設置	館内の事務所内設置とは別に、ホール舞台袖に救急箱(絆創膏、包帯、湿布薬、バンドエイド等)を設置した。定期的に事務所及びホールの救急箱内の使用状況や期限を確認し、補充や入替をして常に緊急時に備えている。

### 3. 評価

#### (1) 指定管理者による評価

##### ①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する評価

- ・受付窓口や電話にて、施設案内や予約に関する説明及び自主事業や周辺案内など、丁寧な接客対応を行った。またホームページやSNS、市報等を活用し広く市民の皆様へ情報を届けるよう努めた。
- ・施設内の備品整備（畳張替え、ホールカーペット交換等）を実施し、利用する方が快適に過ごせるようサービス向上に努めた。
- ・TOEIC、プログラミングやFP講座等の新規講座や不定期講座を開催し、利用拡大を図った。他、開催コマ数については前年より若干減少したが、参加人数は前年より2倍強に増加した。

##### ②経費の削減に関する評価

- ・支出は計画値に対し92.3%（対前年103.6%）に抑えることができた。
- ・人件費については常勤が期中にて減少（館長交代）、非常勤にて人員補充を行った事による増加があった。
- ・事務費・施設運営費については、前年同様削減に努め事務費は計画比66%（対前年104.6%）、施設運営費は計画比84.6%（対前年110.9%）となった。
- ・光熱水費の使用量について、電気使用量は対前年104.2%、水道使用量は対前年147.1%、ガス使用量は対前年146.4%となった。照明や冷暖房設備の電気使用量は、不使用時の消灯及び空調確認の徹底、館内巡回時の確認を徹底した結果、対前年では微増であった。前年より利用者が増加したが、前年並みの使用量となり一定の効果があつたと判断する。
- ・水道とガスについては利用人数増加により、通期を通して前年より増加した。

##### ③適正な管理運営の確保に関する評価

- ・安心安全な施設利用及び運営のため、危険な箇所や作業に対し毎日巡回や確認を行い、安全衛生レポート作成による本部への情報共有並びに館内スタッフに対する教育（連絡シート発行による情報共有の徹底）を行い改善に努力した。
- ・自社の警備システムによる24時間体制を継続。誤作動による火災報知機発報の際にも、探知により対応指示がなされ慌てることなく処置を行うことができた。
- ・顧客満足（資質向上）：CS（Customer Satisfaction）会議を年4回実施し、従業員への研修（顧客満足、人権保護、個人情報保護、安全管理）を行い、スタッフへの意識向上及び施設運営の強化に努めた。
- ・連絡シートによる意識向上・安全確保・確認事項等の徹底を実践している。

#### (2) さいたま市の評価（評価担当課：経済局商工観光部経済政策課）

##### 総合評価（B）※A～D

##### ①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する評価

- ・施設の利用予約は、さいたま市公共施設予約システムを活用し、予約（空）状況を公開しており、すべての利用登録者に対し公平な予約体制が確保されている。
- ・前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大により、施設の利用制限など管理運営に大きな影響があったものの、HPやSNSを活用した丁寧な広報や自主事業として多様な講座を開催することで施設のPRに努めており、前年度に比較して2倍強の利用者数となった。
- ・畳の張り替えやカーペット交換等、積極的な施設整備にも取り組んでおり、利用者アンケートでも高評価を得られていることは高く評価できる。

##### ②経費の削減に関する評価

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による開館時間の短縮等の利用制限があったことにより、経費削減についての正確な評価は困難であるが、エネルギー使用削減に向けた日常的な取り組みを継続して行っていた。

##### ③適正な管理運営の確保に関する評価

- ・施設内の危険個所に係る徹底した情報共有や定期的な職員研修による資質向上への努力は、適正な管理運営の確保に向けた取組みとして評価できる。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

市民の声に耳を傾け、施設整備や市民サービス向上に積極的に取り組む姿勢により、利用者から多くの好評の声が上がっている。来年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く可能性があるが、引き続き感染拡大防止対策を徹底し、更なる満足度・稼働率の向上を得られるよう施設運営を行っていただきたい。